

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	乳がん術後患者が退院後の生活をイメージできる指導 —パンフレットを使用して—
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：当病棟で乳がん手術を施行し、セルフケアができる患者 対象期間：2023年4月～10月
③ 概要	2019年統計情報では乳がん罹患数9万例を超える年々増加傾向にあり、女性のがん罹患率第一位となっている。また年齢別罹患率では40代から急増し60代までの罹患率が高く、手術後も家庭や社会で役割を担いながら生活を送る人が多い。 当病棟で乳がん手術を受けた患者への退院指導の際、日常生活に関する質問が多く聞かれた。退院後の生活をイメージすることが難しく、不安を感じているのではないかと考える。入院時から日常生活に関する情報提供や退院指導を実施し、患者の不安を軽減、術後の生活が送れる支援が必要なのではないかと考えた。 今回、先行研究で明らかになっている日常生活についての疑問や不安内容を参考にしてパンフレットを追加作成し、退院指導を実施する。患者が退院後の生活をイメージでき、日常生活に対する疑問や不安が軽減できたかをアンケート調査にて明らかにしたい。
④ 申請番号	586号
⑤ 研究の目的・意義	乳がん術後患者へ日常生活に関するパンフレットを追加作成し、退院指導を実施する。パンフレットの修正前後で、患者が退院後の生活をイメージでき、日常生活に対する疑問や不安が軽減できたかをアンケート調査にて明らかにする。 看護師は患者の不安や生活背景に沿った退院指導ができる。
⑥ 研究期間	2022年10月～2023年10月
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	アンケート用紙を集計し、情報分析、論文作成に利用
⑧ 利用または提供する情報の項目	アンケート用紙
⑨ 利用の範囲	4階西病棟
⑩ 試料・情報の管理について 責任を有する者・連絡先	4階西病棟 助産師 田宮歩美
⑪ お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	4階西病棟 田宮、星野、本間 外科外来 小川 0258-35-3700